

私たち「平和憲法・9条をまもる岩手の会」は、いま国会で審議されている「安全保障関連法案」（自衛隊法など既存10法を一括して改正する「平和安全法制整備法案」と新設の「国際平和支援法案」）について、私たちの暮らしに関わる多くの県民が関心を寄せる法案だと考え、岩手県選出国会議員のみなさんにアンケートをお願いしました。

私たち岩手県民の代表である国会議員のみなさんの考えを知り、県民の意見を反映するために、自分の意見や思いを議員のみなさんに送りましょう！（2015年7月15日作成）

「安全保障関連法案」についてのアンケート回答

●今、国会で審議されている「安全保障関連法案」についてお伺いします。

	1. この法案に		2. その理由をお書きください。
	①賛成	②反対	
自由民主党 鈴木俊一衆議院議員			アンケートはお断りしています。
自由民主党 高橋ひなこ衆議院議員			回答は控えさせていただきます。
自由民主党 橋本英教衆議院議員			お答えできかねます。
自由民主党 藤原崇衆議院議員			回答なし
民主党 黄川田徹衆議院議員		②反対	憲法に違反する法案であり、立憲主義を否定するものである。民意の賛同も得られておらず、我が国の平和と安全に寄与すると思えない。
民主党 階猛衆議院議員		②反対	1) 集団的自衛権行使は憲法上許容されていない。 2) なぜ集団的自衛権が必要なのかにつき不明確 3) 新3要件があいまいで政府の恣意的運用が可能 4) 多数の法案を一括審議することは立法府の権限を侵害
生活の党と山本太郎となかまたち 小沢一郎衆議院議員		②反対	憲法違反であるため。
生活の党と山本太郎となかまたち 主濱了参議院議員		②反対	日本国憲法に反している。
無所属 平野達男参議院議員			検討中です。

※アンケートは、政党の国会議員数の多い順番で掲載しています。ご回答いただいた原文のまま掲載しています。